

令和3年度 長崎県立口加高等学校 学校関係者評価 報告

1 評価の実施期日・場所

- 第1回 令和3年7月 7日(水) 本校会議室
 第2回 令和4年2月24日(木) 本校校長室

2 学校関係者評価委員

- | | | | |
|-------|-------|----------|----|
| 大野 豊 | 学校評議員 | 7/7・2/24 | 出席 |
| 渡部 博 | 学校評議員 | 7/7・2/24 | 出席 |
| 和田 忠 | 学校評議員 | 7/7・2/24 | 出席 |
| 濱田かよ子 | 学校評議員 | 7/7・2/24 | 出席 |

3 学校関係者評価の内容

学校評議員への 諮問内容	1 令和3年度学校経営方針・努力目標等について 2 学校概要・現況報告 3 学校評価について
意見・助言等	①多様な進路希望の生徒がいる。 ②発足当時、グローバルコースの方向性が分からない状況でスタートしたが、今の3年生から特別進学コースと明言したので分かりやすくなり、先生方の熱意も伝わっている。さらに生徒数を増やすには、進路実績が重要である。保護者は進路実績を注目しており、その情報は、地域にすぐに伝わっている。 ③NPO法人による学校の寮も出来たが福祉科の入寮生はいない。環境は作ったのでもっと他地域より生徒を呼んで欲しい。また、中学校の教員や保護者が福祉科のことを分かっていないのでもっとPRをお願いしたい。 ④福祉科に関して、本音は卒業後、すぐに地元の介護施設等に就職して欲しい。しかしながら、それでは生徒が集まらないことは分かっているので、一度地元を離れ、いずれ帰ってきて就職してくれると嬉しい。介護施設等も受け入れる準備は出来ている。 ⑤介護福祉士国家試験を受験したが、その合格実績がアピールになると思う。 ⑥介護実習に来る生徒はよく頑張っており、しっかり自分の目標を持っている。このままの調子で頑張ってもらいたい。 ⑦募集活動に関して、定員を満たすように更に頑張ってもらいたい。諫早方面の私立高校に多く生徒が進学しているのが現状である。中学校との連携をもっと図り、努力する必要がある。 ⑧以前と比べて、口加の頑張りが保護者に伝わっている。取組は間違っていないと思う。あとは、結果が伴えば良いと思う。 ⑨高校卒業後に利用できる南島原市の奨学金についてももっとPRして欲しい。 ⑩生徒達はのんびりした環境の中で受験の激しい競争に慣れていない。他の進学校と一緒に模擬試験等を受験するなどの特別な環境をつくることはできないか。

	<p>⑪大学入試において推薦入試で合格していく割合はどれくらいか。保護者からすると進路が早めに決定すると安心するし、早く入学の準備が出来るので助かる。</p> <p>⑫PTA総会で保護者と学校との距離が近くなったと感じているが、今年度コロナの関係で総会が出来なかった。公開授業は保護者も来て良いのか。</p>
<p>対 応 等 (数字は上記の意見・助言等に対応)</p>	<p>①多様な生徒に対応できる科やコースの設置を進めてきた。教育課程も各科・コースの特色を生かせるよう再編した。今後も進路実現のニーズに応えることができる学校であるように努める。</p> <p>②当初は「英語をするコース」と理解されていたため、英語が得意でない生徒が敬遠したという話も聞いた。4年制大学を希望する生徒対象に基礎から「伸ばして」難関レベルまで引き上げるコースであることを学校説明会でも伝えて理解を図った。今年度今のところ結果は厳しい状況ではあるが生徒達はよく頑張っている。</p> <p>③福祉科のパンフレットを作成し、配付した。また、福祉体験教室などを実施し、地域にアピールもしている。しかしながら、まだ浸透していないので来年度は早めの対応をしていきたい。</p> <p>④福祉科は全員が介護職に就かなければならないということではなく多様な進路先が考えられることを説明してきた。1期生も介護施設等への就職もいるが、専門学校、高専、4年制大学など進路先はさまざまである。</p> <p>⑤3月に発表されるが生徒達はよく努力をし、力を付けてきた。全員合格が最大のアピールになると思うので、次年度も頑張らせたいたい。</p> <p>⑥施設の皆様には大変お世話になっている。生徒にとって大変貴重な研修、教育の場となっている。同時に地域の福祉人材育成・確保の観点からも今後とも協力をお願いしたい。</p> <p>⑦コロナ禍のため、オープンスクール等の中止が余儀なくされた時もあったが、何とか本校の良さを伝えるように努力した。また、行事の際には複数の新聞社、テレビ局に取材を依頼する体制を取っている。今後も積極的に情報提供を行っていきたい。</p> <p>⑧以前、多くの退学者を出した時代があり不信感があったと聞いている。地道な教育活動を続け、生徒や教職員が頑張っている姿を伝えていきたい。進路実績等の結果が最大の生徒募集になるので頑張っていきたいと思う。</p> <p>⑨奨学金等については随時、在校生への紹介はしているが、南島原市の奨学金については十分に説明できていない。経済的負担の不安が軽減されれば安心して出願できることにもつながるので、紹介していきたい。</p> <p>⑩競争意識に欠ける部分があるので、そのような仕掛けを今後検討していきたい。</p> <p>⑪私立の4年制大学や専門学校等もほぼ推薦入試により合格が決定している。国公立大学の推薦入試等を受ける生徒もいる。</p> <p>⑫公開授業に保護者が来校することは可能であり、「長崎っ子を見つめる教育週間」には保護者の方に案内も出している。今年度はコロナ感染防止の観点から、体育祭や文化祭の保護者来場について制限をかけさせていただいた。</p>

--	--